

小金井市議会議員

きしだ

まさよし

# 岸田 正義

より、ご報告いたします！

## 『子育て環境日本一』へ保育政策が1年で大きく前進！

### ①職員体制の強化

子ども家庭部長

- 子育て支援課長
- 保育課長
- 児童青少年課長



子ども家庭部長

- 子育て支援課長
- 保育課長
- ★保育政策課長
- ★児童青少年担当部長
- 児童青少年課長

- ★待機児童対策等の保育担当に**保育政策課長を新設し、係長級職員も増設**して全力で対応。
- ★日本一高い質とも言われる学童保育等の担当を子ども家庭部から切り離し、**専任部長を新設**。

### ②保育関係予算の拡充

平成28年度一般会計予算において対前年度比

- ★民間保育所等運営に要する経費・・・18億2千万円 → **約4億円の増額**
- ★民間保育所助成に要する経費・・・8億8千万円 → **約1.5億円の増額**

更に、第1回補正予算、第5回補正予算において計4600万円を計上

### ③保育の量の拡充

- ★保育定員**283名拡大！**
- ★待機児童数**41名減少！**
- ★待機児童率**1.2%減少！**

	平成27年10月1日	平成28年4月1日
保育定員	1,939名	2,222名
待機児童数	195名	154名
待機児童率	3, 8%	2, 6%

更に、平成29年4月1日開設予定の**新規の認可保育園や認定こども園等で保育定員266名拡大！**  
内訳 0歳—27名、1歳—38名、2歳—42名、3歳—68名、4歳—46名、5歳—45名

### ④保育の質の拡充

- ★**26市初**の民間保育所等**業務効率化推進事業**補助金活用！
- ★民間保育所保育士や認可外保育所保育従事職員**キャリアアップ**補助金
- ★保育従事職員**宿舍借り上げ支援**事業費補助金
- ★保育力強化事業補助金、保育サービス推進事業補助金



子育て世代として、遅れていた小金井市の保育政策を西岡市長と共に前へと進めていきます！

## ⑤認可保育園と認可外保育園の格差是正

★平成 28 年度予算において、**保育室等入所児童保護者助成金の月額 9,000 円→10,000 円へ増額**

★平成 29 年度予算において、**保育室等入所児童保護者助成金を更に増額予定!**

第 1 子 10,000 円→13,000 円、第 2 子 10,000 円→15,000 円、第 3 子 10,000 円→17,000 円  
 今後も、市の財政状況を踏まえつつ段階的に所得階層に応じた格差是正を図っていきます!

## 先送りされてきた保育料の利用者負担を適正化!

小金井市では、長らく保育料の利用者負担の適正化が課題の 1 つと指摘されていながら、**15 年以上にわたり議論されることなく先送り**されてきました。その結果、国基準 50% に対する利用者負担割合が**平成 26 年度では 40.1%、平成 27 年度では 35.0%**と多摩 26 市の中で**最も低い割合**となっており、市の財政負担額は増加しています。更には、国基準利用者負担額との大きな乖離が認可保育所と認可外保育所の更なる公的補助の格差を生み、幼稚園利用者やその他の施策との税の公平性の観点からも看過できない状況に至っています。

## 保育料の利用者負担は多摩 26 市で最も低い割合!

自治体名	小金井市	青梅市	多摩市	武蔵野市	稲城市	八王子市
割合(%)	35.0	52.3	52.3	52.2	51.5	51.0
自治体名	国立市	立川市	小平市	国分寺市	狛江市	清瀬市
割合(%)	50.0	50.0	49.9	49.8	49.5	48.2
自治体名	府中市	東村山市	武蔵村山市	羽村市	日野市	福生市
割合(%)	47.8	47.2	46.9	45.3	43.3	43.3

## 利用者負担の適正化には様々な配慮、何卒ご理解ください!

- ★通常の所得階層 8 区分より**きめ細かい 24 区分に対応**して**累進性のある応能負担**を徹底
- ★所得が低い階層の**負担額は据え置き**、他市に比べて非常に低く、低所得者に配慮されている
- ★緩和措置として**3 年間をかけて段階的に引き上げる**、現行 35.0%→38.6%→42.2%→45.9%
- ★利用者負担が改定後 45.9%となっても**多摩 26 市でまだ低い割合**である

## 生み出される年 9700 万の財源は保育施策全般の底上げに活用!

保育料金が低いということはそれだけ他の一般財源が投入されています。市がこの課題を**先送りせず**に**10 年前に改定していれば 10 億円近い財源を生み出し**、保育をはじめとする子育て施策がどれだけ前に進んでいたことでしょうか。子育て環境日本一は補助金が多いことによって成るものではなく、小金井市が誇る豊かな自然環境や大学などの高い教育環境、そして多彩な市民力を結集してこそ成るものであり、**子育て施策全般をパッケージとして底上げすることが必要**です!

### 岸田正義のプロフィール

家族 : 母、妻、娘(7歳)、息子(4歳)の子育て奮闘中!! 趣味 : 野球

1978 年 2 月 10 日生まれ (38 歳)

1984 年 聖霊幼稚園 卒園 (小金井市桜町)

1990 年 小金井市立緑小学校 卒業

1993 年 小金井市立緑中学校 卒業

1996 年 錦城高等学校 卒業

2001 年 明治大学政治経済学部 卒業

2002 年 セントラル警備保障株式会社 入社

2006 年 政治を志し、同社を退社し、

末松義規 衆議院議員(東京 19 区選挙区)

公設第一秘書として各地を奔走する。

2012 年 地元、小金井で活動するべく、秘書を退職

2013 年 小金井市議会議員 1,392 票で初当選

皆様のお声を聞かせてください!!

メール : kishida.koganei@gmail.com

岸田正義と歩む会事務所 〒184-0005 小金井市桜町 1-10-24 TEL/FAX 042-383-1819